

## 第 36 回 OECC 海外環境協力セミナー 再生可能エネルギーの現在と今後

再生可能エネルギー導入によるメリットは、地球温暖化対策に関するグローバルなものから、エネルギー自給率の向上や化石燃料調達資金の削減などエネルギー政策に関するもの、産業の国際競争力の強化など産業政策に関するもの、また雇用の創出や地域の活性化といったローカルなものまで非常に多岐にわたります。日本においても FIT 制度開始を契機に再生可能エネルギー導入にはずみがつきましたが、世界をみると 2015 年に導入された発電設備の 50%以上を再生可能エネルギーが占めていると言われ、大規模導入の事例が報告されるようになりました。

OECC セミナーでは、GHGs 排出量削減に向け期待される再生可能エネルギーの一層の普及と併せ、地域の活性化の手段としての視点も踏まえ、再生可能エネルギーの現在と今後を考えるセミナーを開催します。

日 時： 平成 30 (2018) 年 1 月 18 日 (木) 13 : 30-17 : 30

場 所： エッサム本社ビル 3 階 グリーンホール

プログラム： (予定)

予告なく変更することがございます。ご了承ください。

|                 |   |
|-----------------|---|
| 13 : 30         | 開会挨拶  |
| 13 : 40-14 : 30 | 総論：低炭素エネルギー社会構築に向けて日本がやるべきこと<br>京都大学再生可能エネルギー経済学 諸富 徹 教授<br>・パリ協定、自立分散型エネルギー、地域活性化 等                              |
| 14 : 30-15 : 20 | 講演：再生可能エネルギー技術について<br>(株) システム技術研究所 槌屋 治紀 所長<br>・再生可能エネルギー：電源ごとの比較、発電量/ポテンシャル/導入コスト、維持管理コスト、<br>・FIT の功罪と九電ショック 等 |
| 15 : 20-15 : 40 | 休憩  |
| 15 : 40-16 : 20 | 海外事例：ドイツ<br>立命館大学経営学部国際経営学科 ラウパッハ スミヤ ヨーク 教授<br>・ドイツ自治体の様々な事例紹介、法規、社会システム等、ドイツから見た日本の在り方 等                        |
| 16 : 20-17 : 00 | 国内事例：福岡県みやま市<br>みやまスマートエネルギー (株) 磯部 達 代表取締役社長<br>・地方創生に向けた知恵、発想、具現化、課題 等  |
| 17 : 00-17 : 30 | Panel Discussion/Wrap-up  |

### お問合せ先

主 催： (一社) 海外環境協力センター 研修部会 事務局 岩上

TEL : 03-5472-0144 FAX : 03-5472-0145 E-mail: [seminar@oecc.or.jp](mailto:seminar@oecc.or.jp)

第 36 回 OECC 海外環境協力セミナー  
再生可能エネルギーの現在と今後  
2018 年 1 月 18 日 (木) 13 : 30-17 : 30

参加申込書  
締切：1月12日(金)

OECC 岩上行 FAX : 03-5472-0145 (E-mail : seminar@oecc.or.jp )

参加お申込方法

参加をご希望の方は、参加申込書を FAX でお送りいただくか、同様の内容を記載の上、メールでお申し込みください。会場の定員に達しました場合は、登録できませんのでご了承ください。

|         |   |
|---------|---|
| 会社・団体名： |   |
| 部署・役職：  |   |
| 氏名：     |   |
| 住所：     | 〒 |
| TEL：    |   |
| E-mail： |   |



会場：

エッサム 本社ビル 3 階 グリーンホール

〒101-0045

千代田区神田須田町 1 -26-3

Tel: 03-3254-8787

アクセス

JR 神田駅 東口 徒歩 3 分

JR 秋葉原駅 電気街口 徒歩 6 分

東京メトロ銀座線 神田駅 5 出口  
徒歩 1 分

東京メトロ丸の内線 淡路町駅 A2 出口  
徒歩 5 分

都営新宿線 小川町駅 A1 出口 徒歩 5 分

お問合せ先

主催：(一社)海外環境協力センター 研修部会 事務局 岩上

TEL : 03-5472-0144 FAX : 03-5472-0145 E-mail: seminar@oecc.or.jp